

# 戦評用紙

平成 25 年度

北河内地区新人大会

25年12月21日 時刻 10:00

女子 【準決勝】

招堤北	43	[ 15-6 4-10 15-6 9-11 ]	33	中木田
-----	----	----------------------------------	----	-----

第1PD

両チームともに④⑤⑥⑦⑧でスタート。

白は⑥の1on1と⑤のセンタープレーで点を重ねていく。

黒は⑥、⑦を中心に攻めるが、シュートが入らない時間が続く。

白は黒のオールコートマンツーマンをうまくかわし、点を重ね、15-6で1Qを終える。

第2PD

両チームともに④⑤⑥⑦⑧でスタート。

両チームともにディフェンスが機能し、点の取れない時間が続く。

残り4分から黒のオールコートマンツーマンが白のミスを誘い、

黒が徐々に追い上げていく。白は要所で点を取るも続かず、19-16で前半を終える。

第3PD

両チームともに④⑤⑥⑦⑧でスタート。

白は3Q開始からハーフの1-3-1ゾーンにディフェンスを変える。

このゾーンが機能し、黒は攻めあぐねる。白はディフェンスからオフェンスの切り替えが早く、速攻で

得点を重ねていく。この試合最大の点差が開き、34-22で3Q終了。

第4PD

白④⑤⑥⑦⑧ 黒④⑥⑦⑧⑨でスタート。

白は1-3-1のゾーン、黒はオールコートマンツーマンで堅い守りを続ける。

白は高さを生かしてリバウンドを量産。オフェンスリバウンドから点を重ねる。黒は⑥⑦の1on1で点を取り

対抗する。黒は最後までディフェンスで粘りを見せるも追いつかず43-33で終了。両チームとも、よく

守り、よく走る、ナイスゲームであった。

(戦評/渚西中:錦戸 晃)

# 戦評用紙

平成 25 年度

北河内地区新人大会

25年12月21日 時刻 10:00

女子 【準決勝】

東香里 53  $\left[ \begin{array}{c} 14-12 \\ 15-10 \\ 9-11 \\ 15-5 \end{array} \right]$  38 枚方

第1PD

東香里(白)④⑤⑥⑦⑧、枚方(紺)④⑤⑥⑦⑧でスタート。

両チームハーフコートマンツースタート、枚方⑧の3Pで先制。その後、東香里⑧のゴール下シュートを決める。お互いディフェンスで得点を許さない。東香里のペイントエリアでのプレイで得点を重ねる。それに対し枚方はミドルシュート、3Pでくらいつく。お互い均衡状態のまま、14-12で終了。

第2PD

白④⑤⑥⑦⑧、紺④⑤⑦⑧⑩ 両チームハーフマンツースタート

東香里⑥ミドルシュートで先制その後も東香里は⑧の高さを生かし確実にリバウンドを取りオフェンスにつなげる。スクリーンからのプレイをし、オフェンスリバウンドでも⑧が支配する。それに対し、枚方は⑧に対してボディーチェックを入れ、周囲がヘルプでより、応戦する。外角からのシュートでくらいつき、29-22で東香里リードで前半終了。

第3PD

白④⑤⑥⑦⑧ 紺④⑤⑥⑦⑧ 両チームハーフマンツースタート

東香里のスクリーンからのプレイに対し、枚方はディフェンスでファウルを重ね、フリースローを与え、東香里が得点を重ねる。枚方は外角からのシュートで応戦するも決まらず、34-22で枚方たまたらずタイムアウト(4'59")。枚方はDFで厳しくあたり、ルーズボールからの得点、⑩の3Pでくらいつき、38-33で終了。

第4PD

白④⑤⑥⑦⑧ 紺④⑤⑥⑧⑫

枚方が2-2-1のオールコートプレスをしかけるも、なかなか得点につながらない。一方、東香里は⑧のポストプレイ、⑫のミドルシュートで確実に得点を重ねる。枚方は44-33でタイムアウト(3'46")。その後、両チームオールコートマンツースタートで粘りを見せるも、枚方は点差を縮めることができず、53-38で東香里が決勝へ駒を進めた。

(戦評/蹉跎中:池島)

# 戦評用紙

平成 25 年度

北河内地区新人大会

25年 12月 21日 時刻11:20

男子 準決勝

枚方四	61	{	17-13 15- 8 12- 7 19- 3	}	31	庭窪
-----	----	---	----------------------------------	---	----	----

第1PD

枚方四④⑤⑥⑦⑩ 庭窪④⑤⑦⑧⑨でスタート。

庭窪⑦の3Pで試合がスタート。それに対し、枚方四はスティールからの速攻で⑤が連続得点。

互いにディフェンスファウルがかさみ、苦しい展開に。そのなかで、庭窪はフリースローを着実に決め、

枚方四は⑥のハイポストからのプレーを中心に得点を重ね、17-13で枚方四がリード。

第2PD

枚方四④⑥⑦⑧⑩ 庭窪④⑤⑧⑨⑩でスタート。

両チームファウルトラブルに苦しみ、選手交代をしながら試合が進む。枚方四は⑦、庭窪は④に

ボールを集め、オフェンスを展開する。どちらも攻めあぐねる時間帯が続いたが、終盤、枚方四⑦の

ドライブ、ミドルシュートを連続して決め、32-21の枚方四がリードして前半を終える。

第3PD

枚方四④⑤⑥⑦⑩ 庭窪④⑤⑧⑨⑩でスタート。

庭窪は2-3のゾーンディフェンスに変え、枚方四⑦のプレーを止めにかかるが、枚方四⑦の

力強いドライブとミドルシュート、枚方四の⑥のポストプレーにより、点差を広げていく。庭窪は⑦が

コートに戻ってから攻撃に勢いが出始めるが、枚方四の固いディフェンスに阻まれ点差は縮まらず、

44-28と枚方四が点差を広げて第3PD終了。

第4PD

枚方四⑦⑧⑩⑪⑬ 庭窪④⑤⑦⑨⑩でスタート。

庭窪はオールコートマンツーマンに変え、プレッシャーを与えるが、枚方四は④⑤⑥がコートに戻り、

流れを渡さない。庭窪は④⑤⑦の3Pで状況の打開を図るが、枚方四のディフェンスが厳しく、

良いリズムでシュートが打てない。流れは枚方四のままで61-31で枚方四が勝利。

# 戦評用紙

平成 25 年度

北河内地区新人大会

25年 12月 21日 時刻11:20

男子 準決勝

東香里	37	{	13-10 7-17 10-10 7-10	}	47	八雲
-----	----	---	--------------------------------	---	----	----

第1PD

東香里⑤⑥⑦⑨⑬ 八雲④⑤⑥⑦⑨でスタート。

両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。東香里は⑤⑨のドライブで得点を重ねる。

八雲は④の粘りあるゴールしたのプレーで得点を重ねていく。インサイドで得点したい八雲に対して、

東香里はインサイドの守りをかため、パスカットからの速攻で得点を重ねていき、13-10の

東香里リードで第1PDが終了。

第2PD

東香里⑤⑥⑦⑨⑬ 八雲④⑥⑦⑨⑪でスタート。

八雲が東香里のドライブを2線目のカバーでケアし、東香里のドライブを止め始める。その後、

八雲は⑦の3Pと速攻で逆転に成功。そこで東香里がすかさずタイムアウト。東香里は⑨の3Pで

再逆転すると、次は八雲がタイムアウト。残り3分で八雲⑨の3Pが立て続けに決まり、20-27の

八雲リードで前半を終える。

第3PD

東香里⑤⑥⑦⑨⑬ 八雲④⑤⑥⑦⑨でスタート。

東香里は点差を縮めるべく、速攻を出すのが、なかなかシュートにつながらず苦しい立ち上がり。

それに対して、八雲は再度⑨の3Pでさらにリードを広げる。東香里は早めのタイムアウトで

流れをかえ、⑤⑬の3Pで点差を縮める。八雲はオフェンスリバウンドからのセカンドショットなどで

着実に得点を重ね、30-37の八雲リードで第3PDを終える。

第4PD

東香里⑤⑥⑦⑨⑬ 八雲④⑥⑦⑨⑪でスタート。

東香里はハイピックから⑤→⑥のあわせや⑥の1on1で5点差まで縮める。残り4分で八雲のタイムアウト。

その後、八雲は⑪がゴール下で頑張りを見せる。東香里は⑨の3Pで一時4点差まで追いつけたが、終盤で

八雲の④⑦⑪がゴール下シュートをきっちり決め、37-47で八雲が勝利し、決勝へ駒をすすめた。

# 戦評用紙

平成 25 年度

北河内地区新人大会

25年12月21日 時刻 13:00

女子 【決勝】

招堤北	27	{	9-10 8-12 6-14 4-13	}	49	東香里
-----	----	---	------------------------------	---	----	-----

第1PD

白④⑤⑥⑦⑧黒④⑤⑥⑦⑧でスタート。どちらもハーフマンツーでスタート。東香里は、

外からのドライブで攻めるが、招北は、早い展開でシュートに持っていくが、どちらも決まらない。残分5で東香里⑦の3Pで先制する。すぐさま招北⑥の3Pで返すが東香里⑦ストップショットや④ゴール下で点差を広げ、招北タイムアウト。その後オールコートマンツーで応戦するも、9-10で終了。

第2PD

招北④⑤⑥⑦⑧東香里⑤⑥⑦⑧⑫ 招北は1-3-1のゾーンDFをはる。東香里は、

ポストを拠点に使いながら、3Pを決め、ルーズボール・リバウンドにからむ。招北はDFリバウンドから早いパス回しでシュートを狙い、④3Pで17-17と並ぶ。しかし東香里④3Pを決め、追隨を許さない。残り44秒で招北タイムアウト。東香里⑥⑨⑩⑬⑭でリバウンドから速攻を決め17-22で東香里リードで前半終了。

第3PD

招北④⑤⑥⑦⑧ 東香里④⑤⑥⑦⑧ 招北マンツーマンから始まり、オールコートの

2-1-2ゾーンプレスにかわる。しかし、東香里は⑤のペネトレイトからあわせやDFリバウンドからの速攻で得点を重ねる。それに対し、早い展開で外からのシュートを打つが決めることができない。その後も招北はタイムアウトをとり1-3-1のゾーンに変えるが、流れを変えることはできず、36-23 東香里リードのまま終了。

第4PD

招北④⑤⑥⑦⑧ 東香里⑤⑥⑦⑧⑫ 招北ゾーンプレスを張るが、東香里はそのDFを

突破し⑧ターンシュートやポストプレーで得点を重ね、さらにDFリバウンドをとり得点につなげる。招北は④のペネトレイトや⑥のドライブ、外からのシュートを狙うが点差が縮めることができず結果27-49で東香里が優勝した。

(戦評／第一中：藤本)

# 戦評用紙

平成 25 年度

北河内地区新人大会

25年 12月 21日 時刻14:30

男子 決勝

八雲	39	[	12-9 10-12 11-8 6-16	]	45	枚方四
----	----	---	-------------------------------	---	----	-----

第1PD

八雲④⑤⑥⑦⑨ 枚方四④⑤⑥⑦⑩

枚方四⑦のペネトレイトから枚方四⑤への合わせで枚方四が先制。八雲はミドルシュートや④のポストプレイ

枚方四はリバウンドをがんばり、ペイントエリアで攻めて4-8。その後、一進一退の攻防が続き、お互いファウルもかさみ、なかなか波に乗れない。八雲は終了間際、好守から速攻を決め、12-9の八雲がリードして第1PD終了。

第2PD

八雲④⑤⑥⑦⑨ 枚方四④⑤⑥⑦⑩

枚方四は⑥のパワープレー、⑦の1on1、リバウンドシュート、八雲は⑦が速攻を決めるなどして、お互いゆずらない。しかし、八雲⑨がたてつづけに2本シュートを決め、18-15で八雲リードで、枚方四がタイムアウト。第1PDと同じく堅いDEFで相手を封じ、22-21の八雲リードで前半を終える。

第3PD

八雲④⑥⑦⑨⑪ 枚方四④⑤⑥⑦⑩

八雲⑨の3P、④のパワープレーで得点をあげると、枚方四は⑥の1on1や④⑩のインターセプトから得点を決める。その後、八雲⑪がうまく攻めるも、33-29の八雲リードで最終PDへ。

第4PD

八雲⑤⑥⑦⑨⑪ 枚方四④⑤⑥⑦⑩

枚方四⑥のバスケットカウントで先制。また④のシュートで33-34と逆転して流れをつかむ。八雲はしっかりとOFをつくりシュートを放つもなかなか決まらない。枚方四はさらに⑦のDEFから速攻で、バスケットカウント。八雲はようやく⑨がミドルシュートを決めるものの、枚方四⑥の1on1を止め切れず、八雲④がファウルアウト。

八雲は最後まで頑張ったが39-45で枚方四が優勝を飾った。お互い粘り強いDEFが光った。